

「まちづくり懇談会」意見一覧(城坤コミュニティセンター)

番号	意見趣旨	回答趣旨
1	10月からごみが有料化になるが、有料化することで年間いくらの収入を見込んでいるのか？	今年は10月からスタートなので、半年間で概ね5,000万円を見込んでいる。1年間では1億円である。
2	ごみステーションの整備については、新市でどのように考えているのか？全市にごみステーションを整備していただきたい。	旧丸亀市では、できるだけ効率的な収集運搬ができるよう自治会と相談しながら場所の設定をしている。現時点では、各自治会の方と相談しながら整備している状況である。
3	カラス対策については、どのように考えているのか？	将来的にカラス対策用のごみ袋の運用を考えている。
4	ごみ収集を民営化した場合と直営の場合の経費について教えていただきたい。	コストについては算出が難しく一概に比較できない。ごみ処理に一番費用がかかるのはごみの焼却であり、ごみを減量していくことがなにより大切である。
5	市の財政が逼迫しているため、職員を一人でも減らして人件費を抑制していくことを総合計画に入れていただきたい。	11万都市として相応しい定員数を把握し、定員適正化計画を策定していく。
6	今はほとんどの川が3面コンクリートとなり水の地下への浸透がないため、雨で川があふれることがある。2面コンクリートにするなど、災害にも備えて河川改修するべきである。	
7	南中学校でガラスが破損される事件があった。教育のあり方について考える必要がある。	
8	市民と行政がともに力を合わせ経費削減を考えていくとき、民間委託など先進地等を研究し総合計画に入れていくべき。	新市で行財政改革に取り組む過程で民間活用についても検討している。非常に貴重な意見として拝聴する。
9	魅力あるまちづくりのため、建築確認を受ける際には、日照権の問題など軒先が密集して建物が建てられることのないよう注意していただきたい。	景観や制限については、きちんとした方向性を総合計画の中で位置づけたい。
10	市長は合併特例債は使わないということではなかったのか？議会だよりによると、合併特例債で公園や耐震構造など使うということだが、方向を変えたのか？	例えば西中学校や消防署の建替えなど、借金をしてもやらなければならないことはやらなければならない。同じ借金をするなら金利を低い方が常套である。
11	財政再建は素案ができればお見せするということが逆ではないか？自治基本条例では、市民と一緒に考えるということである。	案があるのではなく、こういった会を通じて案を作成し、それを市民にお示しするということである。
12	市内には、ため池・本島・広島など教育や観光の資源がある。子どもたちにそういった認識を持たせることも大切で、まちづくりの中に観光と教育を盛り込んでいただきたい。	
13	商店街とともに、駅からお城にかけて昔のような賑わいが出るよう整備していただきたい。	
14	ペットボトルは資源ごみではあるが、収集日が資源ごみとは違うので周知徹底をお願いします。	現場を見て心得ている。十分に徹底していく。
15	農業は、後継者不足で遊休地が増えている。対応策を講じなければ衰退の一途をたどる。	
16	競艇事業の今後の見通しと市の対応策を教えてください。	売り上げの減少により非常に厳しい状況。経費節減や従業員の削減等ではおいつかない状況である。
17	ため池は大切な社会資本であるが、5年先10年先を見た場合、それをどう活かすか非常に難しい。まちづくりを考えると郷土の社会資本をどのように整備していくかが重要である。	
18	公用車に子どもを守るというステッカーを貼っていた。非常に良いことだと思うので、これからも続けていただきたい。	
19	市内の主な道路には表示板がついているが、一步奥に入るとほとんどない。安全安心のまちづくりのためにも、整備をお願いしたい。	生活道路については、街路灯があればそこに管理番号があるので、関係者と協議していく。

20	丸亀城は大切な資源。お城の前の市民ひろばは、休憩所を設けて物売り、トイレも整備して観光客を誘致できるようにしてほしい。観光客が来るまちづくりを進めていただきたい。	
----	---	--